



市保連 だより

2009
(11月)

[第390号]

平成21年11月1日発行
社団法人 熊本市保育園連盟
広報委員会
発行責任者 重岡 啓一
〒860-0806 熊本市花畑町3-1
熊本市花畑別館3F
TEL (096) 322-0096
委員長 清永 ヤヨヒ
委員 鬼塚 静波
委員 建川 美徳
委員 村川 惠逸
委員 平川 裕季子
委員 伊形 けい子
委員 石井 福栄
委員 石角 奈二郎



理事会

情報を収集し、思いを共有する保育士会に

熊本市保育園連盟 保育士会長 大滝 喜和子

平成21・22年度保育士会会長を務めさせていただきました大滝です。保育指針が改定され保育制度が変わろうとしているこの時期に、このような大役を引き受けることになり、責任の重さを感じています。

前任の会長より引き継いだ後、何もわからないまま半年が過ぎました。

その中で、少しずつわかってきたことがあります。一つは会長として九州各県、政令指定都市を含めた保育士会会長の会議に参加することで、今保育界がどのような現状に立たされ各県市がどのように対応しようとしているのか、その動きを知ることができました。全国保育士会発行の保育士会だよりで報告していますが、私自身今までその内容をきちんと把握していませんでした。その取り組みの進み具合については、県・市によって大きく差があることも知りました。先進的取り組みを行っている北九州市では、行政・小学校・幼稚園・保育園の4者での研修会を実施し、ネットワークを強めながら事例発表等を行っているそうです。また、保育士の仕事の重要性を知ってもらい、長く働き続けられる職場作りの一環として次世代育成行動計画策定部会へ保育の重要性と保育士の労働条件について保育士会から意見書を提出したり、企業トップや行政の保育士体験を行ったりしているそうです。連携を深めながら学びあい、意見発信を行っていることに、多くの刺激を受けました。けれど一方では保育士一人ひとりの意識の違いもあり、各会それぞれ成果を挙げるため苦心して

いる様子うかがえませんでした。

二つ目は熊本市保育園連盟の理事会に参加することによって、連盟の運営の仕組みを知ることができました。今後政令指定都市になると、ますます会員数が増え、現状でも保育士役員が研修を進めるために腐心していますが、さらにそのニーズに応えるため負担がかかることが考えられます。

これからどのように進めていけばいいのか、まだ模索している段階ですが、まずは、保育の現状と変化等の情報を共有し合えるような情報発信を、保育士役員会の中で検討しながら行っていきたいと思います。保育関係誌等を見れば詳しく載っていますが、あまりにその情報量が多いため多忙な保育士にとって十分吟味することが難しいのではないのでしょうか。

今まで、私たち保育士が知らなければいけない情報を知らないまま、過ぎてきた気がしませんか。

研修内容もさらに情報を集めて、何を今学ばなければならないのか、必要な学びを必要な時期に行えるようにしていきたいと思います。

2年間ではありますが、自分ができることを精一杯行っていきたくて考えていますので、どうぞよろしくをお願いします。





保育士会

男性保育士として、感じ、学んだこと

ふわわ保育園 保育士 藤瀬 正博

男性保育士として、ふわわ保育園に就職して早いもので6年目を迎えました。今年3月、初めて担任した子ども達が卒園し、本当にあっという間の5年間だったなと改めて感じています。

振り返ると1年目は右も左もわからず、子ども達の「気持ち」そのものを受け止めきれなかったような気がします。まさに自分の事ではいっばいいいばいで、仕事の流れを把握する事や先輩保育士さん達との繋がりや関係を築いていく事に毎日必死でした。それでもふわわ保育園には、自分以外にも男性保育士がいるという恵まれた環境という事もあり、お互いに切磋琢磨しながら頑張ることができました。自分は1年目から男性保育士でしか味わえないたくましさの中にある優しさや、安心感を感じてもらえ



るよういつも心に置いて頑張ってきました。

家庭にお父さん、お母さんやお兄ちゃん、お姉ちゃんがいるように保育園での「お父さん」がいてもいいと思います。男性ならではのダイナミックな遊び方をしてみたり肩車を試してみたりと何気ない場面でも子どもはとびきりの笑顔を見せてくれます。まだまだ未熟な自分が偉そうな事を言っていますが、ここまでこれたのも日々自分を温かく見守って下さる園長先生を始め、同じ男性保育士という仲間(園の枠をこえて)がいたからこそ成長し学んでこれたのだと思います。今年初の年長担任で大変なことも多いですが、日々成長していく子ども達に負けないよう自分も保育士として、人として頼られる存在になれるよう成長していきたいと思っています。



調理師会

生きる原動力

小山保育園 調理師 今村 由美子

写真はつい最近、秋・冬野菜の植え付けを行ったときの写真で、我が園の「食育」の一端を担っている野菜づくりです。

サラダ菜・キャベツ・ブロッコリー・人参・大根・ごぼう・ラデッシュ・じゃが芋・あさつき等をクラスごとに植えつけています。

この原稿が掲載される頃には、収穫している野菜もあるかと思いますが、収穫した野菜は、その日の給食献立に一品入り、子どもたちの反応が見られる一番の楽しみでもあります。「食べ物を大切に、季節の野菜を味わう」ことを目標に、水やりなど毎日子どもたちが生育の世話をしています。

ところで、私の趣味「登山」での楽しみがあります。頂上に到達して頂く昼食に、「山の



会」の皆さんの手作り弁当があり、春は(ふきのとう・タラの芽)山菜新芽料理、夏は冷たく冷やした(胡瓜・トマト・ゴーヤ・自家製梅干とカリカリ梅)塩を効かせた野菜にクエン酸等、秋には(栗のしぶかわ煮・さつま芋等)のおやつ、冬には(根菜類の煮物等・温かいスープ)が登山者の体のパワーにもなっていて又体が自然と必要としている「食べ物」でもあり「旬」を頂く事が「命の育み」ではないかと、登山を通じて実感しているところでもあります。

又元気な子どもたちの食事を作るには、自身が元気な体である事を基本に足腰を鍛えている毎日ですが、ぼちぼちと無理が効かなくなる年齢なので「マイペース」をモットーに頑張っています。



園長会

「親思う心に勝る親心 けふのおとづれ 何ときくらん」

カトレア保育園 園長 西原 勝子

上記の歌は吉田松陰の辞世の句の1つです。私はこの歌をまだ小さい子どもだった頃、母から教わりました。子どもが親を思う気持ちよりも、親が子どもを思いやる気持ちの方がはるかに強く深いという意味です。私自身、長じて人の親となってから、より一層意味が理解でき、松陰が安政の大獄で処刑された時、志半ばで無念の最期を迎えた子、それを伝え聞く親、句の背景に見える子の心、親の心に涙するようになりました。親とは有り難いもので子どものことをいつも一番に考えています。成長を楽しみにし、その幸福を誰よりも願って来ています。

今年の大河ドラマ「天地人」も本来の意味であります（天の時 地の利 人の和）の他に母は「天知る 地知る 人知る お天とう様が見てござる」と教えてくれました。どんな時でも、

どんなことでも天の神様、地の神様が見てくれているよ、悪いことをせずに、神様に恥ない善い人になりなさいという教えだと思います。大河ドラマの中の謙信公の「義」や兼統の「愛」にも相通じるところがあります。



今日、保育制度等私達市連に関することも大きく動こうとしています。全員が暖かい心、優しい心で智恵を集め、力を出し合い、譲り合ったり、辛抱し合ったりしながら、みんな仲良く、子ども達の明るい未来を築くために頑張りましょう。私は、まだまだ微力ではありますが、園児、保護者、地域の人々、職員の幸福のために、日々、何事も誠実に精一杯頑張っ参ります。ご指導よろしくお願い致します。

11月の予定

会合	担当年齢	日	時間	会場	研修内容
年齢別研修会・実技研修会	0、1歳児	20(金)	14:00 ～17:00	国際交流会館	「グループ討議・まとめ」 講師 前熊本県立保育大学非常勤講師 田上邦子氏
	2歳児	18(水)	14:00 ～17:00	国際交流会館	「グループ討議・まとめ」 講師 前水前寺保育園園長 城ヶ峰直子氏
	3歳児	11(水)	14:00 ～17:00	パレア	「グループ討議(事例検討会)」 講師 川尻保育園園長 川口延子氏
	4、5歳児	19(木)	14:00 ～17:00	国際交流会館	「グループ討議」 講師 熊本学園大学 宮里六郎氏
	実技研修	25(水)	14:00 ～17:00	国際交流会館	「子どもに喜ばれる折り紙あそび」 講師 日本折り紙研究会熊本支部 村上若容氏
保育士役員会		17(火)	14:00 ～17:00	熊本市国際交流会館 5F	小会議室(洋室)
調理師会ブロック研修会	東 部	12(木)	14:00 ～17:00	東部市民センター	講演・実習:「生ゴミを使った堆肥づくり」 講師:クリーン帯山 青木スミエ氏
	西 部	12(木)	14:00 ～17:00	西部市民センター	講演 天然酵母のパン 講師:天使のパン 堂園ハルミ氏
	南 部	12(木)	14:00 ～17:00	南部市民センター	講演・調理実習 講師:なすび部会婦人部
	北 部	12(木)	14:00 ～17:00	清水市民センター	調理実習 講師:熊本製粉
	中 央	12(木)	14:00 ～17:00	大江市民センター	調理実習 講師:池部氏
理事会		10(火)	14:00 ～17:00	熊本市国際交流会館 4F	第2会議室
園長会		19(木)	13:30 ～14:45	熊本テルサ 1F	テルサホール
創立60周年記念事業「熊本市長講演会」		19(木)	15:00 ～16:30	熊本テルサ 1F	テルサホール
11月臨時総会		19(木)	16:40 ～18:00	熊本テルサ 1F	テルサホール
第35回体育祭		7(土)		パークドーム熊本	
平成21年度子育て支援研修会		14(土)	10:00 ～13:00	雑草の森	「自然の中で親子で遊ぼう」 対象:未就園児及びその保護者(先着50組)

ご結婚おめでとございます

- こずえ保育園 11月8日(日) 調理担当 ミラー・美和(旧姓 西村)
- 城山保育園 11月15日(日) 保育士 中村 絵梨香(旧姓 田上)

第18回 わんぱくまつり



開会の言葉！

第18回わんぱくまつりが10月18日に立田山野外保育センター雑草の森で開催され、今年で来場者数10万人達成しました。これも、親子の方々の協力により出来た事と思います。

わんぱくまつりでは、室内遊び・伝承遊び・ロープ遊び・食のコーナー等が設けられました。親子共々楽しい1日を過ごしていました。



閉会の言葉！



重岡理事長ごあいさつ



熊本市副市長のごあいさつ



森のお約束の言葉！



来場10万人達成



ツリーライミング



手作りの入場アーチ！



家族みんなで手作りのパンを焼いてるよ。



福田 勇一郎さんの腹話術



木のおもちゃコーナー



子ども達の大好きなかき氷(^^)



伝統工芸
昔、懐かしい
遊び道具作成



調理師会の作成した食育パネル！



実物大のお魚のパズル作成したよ